

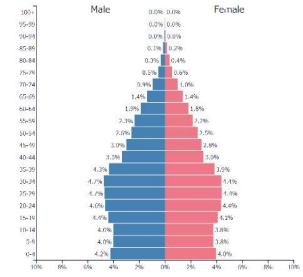




マレーシアの概要

作成 クレアシンガポール事務所 更新日2021年6月

1. 国概要		出典	
正式名	マレーシア		
国旗	位置図		
		①	
面積	約33万平方キロメートル(日本の約0.9倍)	①	
首都	クアラルンプール	①	
人口	3,270万人(2020年マレーシア統計局) 	⑤ ⑨	
民族	マレー系(約69%)、中国系(約23%)、インド系(約7%) (注: マレー系には中国系及びインド系を除く他民族を含む)	①	
公用語	マレー語(国語)、中国語、タミール語、英語	①	
宗教	イスラム教(連邦の宗教)(61%)、仏教(20%)、儒教・道教(1.0%)、 ヒンドゥー教(6.0%)、キリスト教(9.0%)、その他	①	
通貨(為替レート)	1リンギット=約26.4円 (2021年5月19日終値(マレーシア中央銀行))	①	
略史	15世紀初め	マラッカ王国成立	①
	16世紀~17世紀	ポルトガル、オランダ東インド会社によるマラッカ支配	
	1824年	英蘭協約によりマレー半島及びボルネオ島西北部が英国の勢力範囲下となる。イギリスによる植民地支配。	
	1942年~1945年	日本軍による占領	
	1948年	英領マラヤ連邦形成	
	1957年	マラヤ連邦独立	
	1963年	マレーシア成立(シンガポール、サバ、サラワクを加える)	
1965年	シンガポールが分離、独立。		

政治																
政体	立憲君主制(議會制民主主義)	①														
元首	アブドゥラ第16代国王 (2019年1月就任, 任期5年, 統治者会議で互選。パハン州スルタン)	①														
議会	二院制 上院:70議席、任期3年。44名は国王任命、26名は州議会指名 下院:222議席、任期5年。直接選挙(小選挙区制)	①														
政府	首相:ムヒディン・ヤシン(2020年3月就任) 外相:ヒシャムディン・フセイン(2020年3月就任)	①														
地方自治制度	<p>【州政府(13州)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各州は、自治体ではなく、連邦を構成する準国家 元首を有し、独自の州憲法を制定している。 <p>【連邦地域(3か所)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 首都など特別な地域を対象に連邦地域(Federal Territory)を設置 <p>【地域レベル】</p> <ul style="list-style-type: none"> 協議会の長及び委員は、州政府による任命制 州による指導監督 人口、歳入規模等の条件により、特別市、市、町に区分される。 ごみ収集や道路・水路清掃、公衆衛生、公園の整備など基礎的なインフラ整備などの住民サービスを提供 															
経済																
主要産業	製造業(電気機器)、農林業(天然ゴム、パーム油、木材)及び鉱業(錫、原油、LNG)	①														
実質経済成長率(%)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>実質経済成長率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2015</td> <td>5.1</td> </tr> <tr> <td>2016</td> <td>4.2</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>5.9</td> </tr> <tr> <td>2018</td> <td>4.7</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>4.3</td> </tr> <tr> <td>2020</td> <td>-5.6</td> </tr> </tbody> </table>	年	実質経済成長率(%)	2015	5.1	2016	4.2	2017	5.9	2018	4.7	2019	4.3	2020	-5.6	② ⑨
年	実質経済成長率(%)															
2015	5.1															
2016	4.2															
2017	5.9															
2018	4.7															
2019	4.3															
2020	-5.6															
物価上昇率(%)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>物価上昇率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2015</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>2016</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>2018</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>2020</td> <td>-1.2</td> </tr> </tbody> </table>	年	物価上昇率(%)	2015	2.1	2016	2.1	2017	3.7	2018	1	2019	0.7	2020	-1.2	② ⑨
年	物価上昇率(%)															
2015	2.1															
2016	2.1															
2017	3.7															
2018	1															
2019	0.7															
2020	-1.2															

一人当たりGDP(名目、USD)	<p style="text-align: center;">一人当たりGDP (名目、USD)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Year</th> <th>Per Capita GDP (USD)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2015</td><td>9,516</td></tr> <tr><td>2016</td><td>9,397</td></tr> <tr><td>2017</td><td>9,833</td></tr> <tr><td>2018</td><td>10,942</td></tr> <tr><td>2019</td><td>11,198</td></tr> <tr><td>2020</td><td>10,332</td></tr> </tbody> </table>	Year	Per Capita GDP (USD)	2015	9,516	2016	9,397	2017	9,833	2018	10,942	2019	11,198	2020	10,332	② ⑨							
Year	Per Capita GDP (USD)																						
2015	9,516																						
2016	9,397																						
2017	9,833																						
2018	10,942																						
2019	11,198																						
2020	10,332																						
失業率(%)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>Year</th> <th>Unemployment Rate (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2015</td><td>3.1</td></tr> <tr><td>2016</td><td>3.4</td></tr> <tr><td>2017</td><td>3.4</td></tr> <tr><td>2018</td><td>3.3</td></tr> <tr><td>2019</td><td>3.3</td></tr> <tr><td>2020</td><td>4.5</td></tr> </tbody> </table>	Year	Unemployment Rate (%)	2015	3.1	2016	3.4	2017	3.4	2018	3.3	2019	3.3	2020	4.5	② ⑨							
Year	Unemployment Rate (%)																						
2015	3.1																						
2016	3.4																						
2017	3.4																						
2018	3.3																						
2019	3.3																						
2020	4.5																						
総貿易額 (100万USD)	<p style="text-align: center;">総貿易額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Year</th> <th>輸出 (100万USD)</th> <th>輸入 (100万USD)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2015</td><td>199,248</td><td>176,089</td></tr> <tr><td>2016</td><td>189,988</td><td>168,722</td></tr> <tr><td>2017</td><td>217,827</td><td>194,843</td></tr> <tr><td>2018</td><td>247,519</td><td>217,606</td></tr> <tr><td>2019</td><td>238,189</td><td>205,012</td></tr> <tr><td>2020</td><td>237,815</td><td>193,015</td></tr> </tbody> </table>	Year	輸出 (100万USD)	輸入 (100万USD)	2015	199,248	176,089	2016	189,988	168,722	2017	217,827	194,843	2018	247,519	217,606	2019	238,189	205,012	2020	237,815	193,015	② ⑨
Year	輸出 (100万USD)	輸入 (100万USD)																					
2015	199,248	176,089																					
2016	189,988	168,722																					
2017	217,827	194,843																					
2018	247,519	217,606																					
2019	238,189	205,012																					
2020	237,815	193,015																					
貿易品目	<p>(1)輸出: 電気製品、パーム油、化学製品、原油・石油製品、LNG、機械・器具製品、金属製品、科学光学設備、ゴム製品等 (2)輸入: 電気製品、製造機器、化学製品、輸送機器、金属製品、原油・石油製品、鉄鋼製品、科学光学設備、食料品等</p>	①																					
主要貿易相手国	<p>(1)輸出: 中国・シンガポール・米国(2020年) (2)輸入: 中国・シンガポール・米国(2020年)</p>	⑬																					

2.日本とのかかわり		出典																					
大使館	クアラルンプール	④																					
大使	岡浩(2019年11月～)	④																					
進出企業数	1,544社(製造業765社、非製造業765社、その他14社)(2020年2月時点)	②																					
日系レストラン数	811店舗(2020年現在)	⑫																					
日本企業の投資件数と投資額(製造業)	件数: 59件 金額: 16億5,060万リンギット(2020年)	⑪																					
在留邦人数	約26,701人(2019年10月1日現在)	①																					
在日留学生数	2,670人(2020年5月1日現在)	⑭																					
観光																							
訪日旅行者数(人)	<table border="1"> <caption>訪日旅行者数</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>訪日旅行者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2015</td> <td>305,447</td> </tr> <tr> <td>2016</td> <td>394,262</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>439,548</td> </tr> <tr> <td>2018</td> <td>468,360</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>501,592</td> </tr> <tr> <td>2020</td> <td>76,573</td> </tr> </tbody> </table>	年	訪日旅行者数(人)	2015	305,447	2016	394,262	2017	439,548	2018	468,360	2019	501,592	2020	76,573	③							
年	訪日旅行者数(人)																						
2015	305,447																						
2016	394,262																						
2017	439,548																						
2018	468,360																						
2019	501,592																						
2020	76,573																						
旅行形態	マレーシア人: 団体(14.6%) 個人(85.5%)(2019年) 外客全体: 団体(16.9%) 個人(83.1%)(2019年)	③																					
貿易																							
日本との貿易(100万USD)	<table border="1"> <caption>日本との貿易</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>日本の輸出(100万USD)</th> <th>日本の輸入(100万USD)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2015</td> <td>12,006</td> <td>21,532</td> </tr> <tr> <td>2016</td> <td>12,137</td> <td>17,241</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>12,765</td> <td>19,271</td> </tr> <tr> <td>2018</td> <td>13,944</td> <td>18,943</td> </tr> <tr> <td>2019</td> <td>13,289</td> <td>17,658</td> </tr> <tr> <td>2020</td> <td>14,878</td> <td>15,037</td> </tr> </tbody> </table>	年	日本の輸出(100万USD)	日本の輸入(100万USD)	2015	12,006	21,532	2016	12,137	17,241	2017	12,765	19,271	2018	13,944	18,943	2019	13,289	17,658	2020	14,878	15,037	② ⑬
年	日本の輸出(100万USD)	日本の輸入(100万USD)																					
2015	12,006	21,532																					
2016	12,137	17,241																					
2017	12,765	19,271																					
2018	13,944	18,943																					
2019	13,289	17,658																					
2020	14,878	15,037																					
日本の主要輸出入品目	(1)輸出 電気機器(23.1%)、一般機械(13.0%)、輸送機器(13.2%) 鉄鋼(5.8%)、プラスチック・ゴム(5.4%)、鉱物性燃料(4.5%) (2)輸入 鉱物性燃料等(29.0%)、電気機器(26.7%)、精密機器(4.2%)、木材および同製品(4.6%)、一般機械(3.9%)、プラスチック・ゴム(3.8%) ※2019年現在	②																					

3.自治体の活動				出典
自治体交流				
姉妹自治体	県名	自治体名称	提携自治体名	州・省・県等名
	福岡県	福岡市	イポー	ペラ州
	鹿児島県	日置市	スバンジャヤ市	スランゴール州
	埼玉県	三芳町	ベタリンジャヤ市	セラランゴール州
	岡山県	笠岡市	コタバル市	ケランタン州
トップセールス実績 (渡航通知ベース)	<p>(2020年度) 実績なし</p> <p>(2019年度) 7月 福井県あわら市、勝山市、坂井市、永平寺市、石川県加賀市 (5市町で構成する「越 前加賀インバウンド推進機構」が5市町の首長によるトップセールス) 7月 岐阜県名務原市(国王(前アジアホッケー連盟会長)との謁見 等) 8月 東京都葛飾区(ペナン島市長表敬 等) 10月 大阪府泉佐野市(ペナン市長表敬 他) 11月 北海道苫小牧市(苫小牧港のポートセールス) 11月 北海道函館市(メディア等訪問、観光客誘致) 11月 長野県池田町(農作物・日本酒などの販路拡大) 12月 福岡県福岡市(姉妹都市締結周年行事出席) 12月 茨城県坂東市(クアラルンプール市視察)</p> <p>(2018年度) 7月 群馬県(説明会、現地進出企業訪問、視察) 7月 愛媛県、松山市、砥部市(マレーシアバドミントン協会との基本合意書調印) 7月 鹿児島県霧島市(政府機関訪問) 8月 山梨県笛吹市(販路拡大、観光PRトップセールス) 10月 静岡県袋井市(健康都市連合国際大会出席等) 10月 愛知県尾張旭市(健康都市連合国際大会出席) 11月 秋田県(企業訪問、情報収集、交流促進) 1月 新潟県三条市(市場調査)</p> <p>(2017年度) 11月 愛知県豊橋市(農産物の販路開拓のための販売プロモーション) 2月 富山県富山市(環境未来都市の国際展開事業の実施) 2月 福岡県福岡市(「World Urban Forum9(世界都市サミット)」への参加</p>			
	JET参加者の数(2019年7月現在)	2名	ALT 0名 CIR 2名 SEA 0名	累計 0名 累計 8名 累計 1名
JETAA支部	-			⑥
クレア関連事業	<p>●地域間交流促進プログラム 2019年 シンガポール、マレーシア 2016年 シンガポール、マレーシア 2014年 マレーシア(クアラルンプール、ジョホールバル)</p> <p>●大学セミナー 2018年 マレーシア北大学(ケダ州) 2017年 マレーシア北大学(ケダ州) 2015年 マレーシア理科大学(ペナン)、クアラルンプール市役所 2014年 マレーシア北大学(ケダ州)</p> <p>●日本ふるさと名産食品展 2019年 マレーシア(クアラルンプール) 2018年 マレーシア(クアラルンプール) 2017年 マレーシア(クアラルンプール)</p> <p>●専門家派遣事業 2019年 マレーシア(セラヤン市)大阪府 2017年 マレーシア(クアラルンプール)京都府 2016年 マレーシア(クアラルンプール)千葉県千葉市 2014年 マレーシア(クアラルンプール)大分県別府市</p>			

4.その他渡航情報		出典
入出国	3か月以内の滞在であればビザは不要 (注) コロナウイルスを踏まえた最新の状況は大使館HP等で確認してください	
旅券の残存期間	入国時6か月以上 (注) コロナウイルスを踏まえた最新の状況は大使館HP等で確認してください	
日本との時差	-1時間	
祝日(2021年)	1月1日(金) 新年 2月12日(金)～13日(土) チャイニーズ・ニュー・イヤー(旧正月) 5月1日(金) メーデー 5月13日(木)～14日(金) ハリ・ラヤ・プアサ(断食明け大祭)※ 5月26日(水) ウェサック・デー(釈迦誕生祭) 6月7日(月) 国王誕生日※ 7月20日(火)～21日(水) ハリ・ラヤ・ハジ(犠牲祭)※ 8月10日(火) イスラム暦新年 8月31日(火) 国家記念日 9月16日(水) マレーシア・デー 10月19日(火) ムハンマド誕生祭※ 11月4日(木) ディーパバリ※ 12月25日(土) クリスマス ※印の祝日は日付が前後することがあります	
予防接種の必要性	A型肝炎、B型肝炎、破傷風、(日本脳炎*1) *1: マレーシアで、クアラルンプールなどの主要都市以外へ長期滞在する場合は推奨。	⑧
気候	熱帯気候	
電話の掛け方	国際電話会社の番号+60(国番号)+最初の0を取った電話番号	
電力	電圧は220V、50ヘルツ、コンセントは三つ穴のBFタイプが多く、日本の携帯電話やカメラ等の充電器は240Vまで利用可能なものも多く、その場合は変換プラグのみ準備すれば大丈夫ですが、ドライヤーやヘアアイロン等220Vの電圧に対応していない電化製品は、変圧器が必要です。	
水道水	水道水は避ける。ミネラルウォーターを飲用した方がよい	
日本からのフライト時間	直行便で約7時間10分(東京～クアラルンプール)	

【出典】

- ①外務省HP <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/malaysia/index.html>
- ②JETROHP https://www.jetro.go.jp/world/asia/my/basic_01.html
- ③JNTO https://www.into.go.jp/jpn/inbound_market/index.html?tab=block1
- ④在マレーシア日本国大使館HP http://www.my.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html
- ⑤人口ピラミッド <https://www.populationpyramid.net/ja/%E3%83%9E%E3%83%AC%E3%83%B0>
- ⑥JETHPより <http://jetprogramme.org/ja/>
- ⑦農水省資料 http://www.kantei.go.jp/jp/singi/nousui/kyouka_wg/dai10/siryou4_b1-6.pdf
- ⑧厚生労働省検疫所HP http://www.forth.go.jp/destinations/country/malaysia_singapore.html
- ⑨マレーシア統計局HP <https://www.dosm.gov.my/v1/index.php>
- ⑩マレーシア中央銀行HP https://www.bnm.gov.my/index.php?ch=statistic&pg=stats_exchangerates
- ⑪マレーシア投資開発庁HP <https://www.mida.gov.my/home/about-mida/posts/?lq=JPN>
- ⑫外務省調べ、農水省推計値を参考にJ. CLAIRシンガポールが推計
- ⑬マレーシア貿易開発公社HP <https://www.matrade.gov.my/en/>
- ⑭日本学生支援機構HP <https://www.jasso.go.jp/>